



講演する渡部史料調査員



箱館戦争の新たな一面も

半島西岸のアイヌ語地名」でした。アイヌ語由来の地名を実際の景観、古地図などと照らし合わせながらの説明に参加した皆さんは感心しながら聞き入っていました。

教育委員会ではこれからも様々なテーマで講座を行っていく予定です。より詳しくお願いいたします。

	回答数	いじめを受けた	今もある	親に相談	先生に相談	相談しない
小学生	211人(95%)	14人	2人	154人	137人	7人
中学生	150人(98%)	4人	0人	79人	62人	21人

**2件をいじめと認定
解決の取組を確かめる**

調査は、6月に続いて今年度二度目でしたが、「今いじめられている」との回答がありました。(上表)

学校は、調査用紙を回収後すぐに本人と関係者からの聞き取りをし、小学校の2件について「いじめ」と認定し、解決に向けた指導を続けてきました。

幸い、会議日時点ではほぼ解消されていますが、「仲間はずれ・悪口」などによって苦しむことがないように、学校は、

12月5日、町内小・中・高校の代表者が集まり、「いじめに関する意識調査」結果を分析する研修会を開きました。

「いじめ意識調査」について研修会を開催
——いじめられても相談しない子がいます——

引き続き当事者を励まし、いじめの側に言動を振り返らせたり、学級で話し合いをさせるなどの指導を続けています。

**問われる大人の気づきと
相談できる関係づくり**

会議で浮かび上がった課題のもう一つは、いじめられても「相談しない」子どもがいることでした。数多くはありませんが、親にも先生にも話さず、一人でも悩みを抱え込む子どもがいることでした。

全国の事例の中には、子どもが、親や先生に心配をかけまいとして我慢し、深刻な事態に立ち至ってしまうとの報告がいくつもあります。

そのため、研修会では、子どもたちの表情やしぐさなどの変化に気づく大人の側の注意力を磨く大切さを確かめました。何よりも、子どもたちが、親や先生にいつでもSOSを発することができ信頼関係を築く大切さについてしっかりと確かめました。

図書だより

図書新着ごあんない

* 去年の冬、きみと別れ	中 村 文 則／著
* 潮鳴り	葉 室 麟／著
* 雪まろげ	宇江佐 真 理／著
* 村上海賊の娘（上・下）	和 田 竜 童／著
* 蛇行する月	桜 木 紫 乃／著
* まほろ駅前狂騒曲	三 浦 しをん／著
* だから荒野	桐 野 夏 生／著
* 黒書院の六兵衛（上・下）	桐 野 次 郎／著
* 天使の枢	村 山 由 佳／著

絵本の読みきかせ

1月29日（水）午後3時半～

* 絵本サークル「ももこ」による拡大版です。

新年は1月7日(火)からの開館です。

今年もどうぞご利用ください。

時 間：(火～土) 午前9時30分～午後5時15分
(日・祝祭日) 午後0時30分～午後5時15分
休館日：毎週月曜日、年末年始
場 所：上ノ国町民図書室(ジョイ・じょぐら内)

2年ぶりに天の川塾開催!!

11月30日（土）ジョイじょぐらにおいて、2年ぶりに天の川塾が開かれました。

今回は、大人と子どもを対象にソバ打ちを行いました。塾はスタッフを含め24名の参加があり、子どもたちは講師のソバ打ちの実演を見た後、さっそくソバ打ちに取り組みました。大人のアドバイスを受けながら、慣れない手つきでソバ粉を練り、麺棒で優しく伸ばし、切っていました。出来上がったソバを茹でてもらい、好みの具をトッピング。子どもが8人揃ったところで試食タイムに入り、自分で打ったソバに舌鼓をうっていました。

粉を混ぜたり、切ったりするところが楽しかったと感想を述べていました。お腹いっぱい満足した様子でした。

